



2020年3月31日

各位

会社名 サンバイオ株式会社

代表者名 代表取締役社長 森 敬太

(コード番号：4592 東証マザーズ)

問い合わせ先 執行役員経営管理部長 角谷 芳広

(TEL. 03-6264-3481)

網膜疾患における再生細胞薬の研究開発及び事業化に関する業務提携のお知らせ

本日、サンバイオ株式会社(以下、「サンバイオ」)は、OCUMENSION (HONG KONG) LIMITED(以下、「Ocumension」)と網膜疾患における再生細胞薬の研究開発及び事業化に関する業務提携契約(以下、「本契約」)を締結しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 業務提携の内容

サンバイオは、眼科領域における再生細胞薬の研究・開発・商業化を目的として、Ocumensionと業務提携契約を締結しました。本契約により、網膜色素変性症及び加齢黄斑変性症(ドライ型)を適応疾患としたSB623細胞薬の開発と視神経炎を適応疾患としたMSC2細胞薬の開発を両社共同で行います。

本契約により、Ocumensionは、非臨床試験及び製造開発にかかる費用として最初の6百万ドルを負担し、6百万ドルを超える費用が生じた場合は、その超過分を両社で折半して負担します。

また、Ocumensionはサンバイオから、中華圏(中国本土、香港、マカオ、台湾を含む。以下、「同地域」)におけるSB623およびMSC2の眼科適応症の開発・商業化に関する独占的権利を取得する代わりに、同地域で実施される臨床試験および商業化活動に関連するすべての費用を負担します。さらに、業務提携の進捗に伴い、サンバイオは、Ocumensionより最高71百万ドルのマイルストーンを受領する可能性があります。加えて、Ocumensionはサンバイオに対して、同地域の年間純売上高に対し、段階的に1桁台から2桁台前半のロイヤリティを支払います。

なお、本契約締結後、サンバイオは、眼科適応症については、同地域以外ですべての権利を保有し、非眼科適応症については全地域ですべての権利を保有することになります。

本契約の締結について、サンバイオの森社長は次のように述べています。

「Ocumensionは、眼科領域において豊富な経験と医薬品開発における高い専門性を有しています。本契約により、サンバイオは眼科領域でアンメット・メディカル・ニーズが高い中華圏に最先端の幹細胞治療を提供することが可能になります。」

また、OcumensionのCEO Ye Liuは次のように述べています。

「Ocumensionは、特に中国の眼科市場に新規治療薬を提供することに注力しており、細胞治療の研究開発のリーディングカンパニーであるサンバイオと提携してSB623とMSC2を共同開発できることを嬉しく思います。新規の神経メカニズムに基づき、この2つの製品は、既存の治療法では満足できなかった患者さんに大きな潜

在的利益を提供できると確信しています。」

2. 業務提携先の概要

(1) 名称	OCUMENSION (HONG KONG) LIMITED	
(2) 所在地	上海	
(3) 代表者の役職及び氏名	Ye Liu, CEO	
(4) 主な事業内容	眼科用医薬品の研究開発	
(5) 資本金	先方の意向により非開示とさせていただきます。	
(6) 設立年月日	2018年3月7日	
(7) 大株主及び持株比率	先方の意向により非開示とさせていただきます。	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	先方の意向により非開示とさせていただきます。	

3. 日程

(1)	取締役会の決議日	2020年3月31日
(2)	本契約の締結日	2020年3月31日

4. 今後の見通し

本契約による、当社グループの2021年1月期における業績への影響については精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに公表します。

以上